

筑波大学 社会・国際学群
国際総合学類

令和8年度 推薦入試

小論文試験問題

[注意事項]

1. 試験開始の合図があるまで、この問題の中を見てはいけません。
2. 問題には問1、問2があり、それぞれに設問が2つあります。すべての設問に解答してください。
3. 設問ごとにそれぞれ別の解答用紙を使用してください。
4. すべての解答用紙と下書き用紙の定められた欄に、「学群・学類」、「氏名」、「受験番号」を記入してください。
5. 解答用紙のマス目の上の に問題番号と設問番号を記入してください。

問 1

以下の文章を読んで、次の設問に日本語で答えなさい。

設問（1）と設問（2）は、それぞれ別の解答用紙を使用しなさい。

設問

（1）英文の内容を400字程度に要約しなさい。

（2）本文の内容を踏まえ、下線部に関するあなたの考えを600字程度で述べなさい。

（この部分は、著作権の都合により公開できません）

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

- *¹ veritable: 真実の、紛れもない
- *² cataclysm: 激変、一大異変
- *³ edifice: 大建築物
- *⁴ remittances: 送金
- *⁵ jeopardized: 危うくする、危険にさらす

出典: Hollifield, J. F. and N. Foley, "Migration interdependence and the state," *Understanding Global Migration*, Stanford University Press, 2022, pp.5-6 より抜粋。

なお、出題のため、修正を加えています。

問2

以下の文章を読んで、次の設問に日本語で答えなさい。

設問（1）と設問（2）は、それぞれ別の解答用紙を使用しなさい。

設問

- （1）文章の内容を400字程度に要約しなさい。
- （2）近年多くの国で見られる「非暴力的な市民的抵抗」という動きについて、あなたはその意義と課題をどのように考えるか。本文の内容を踏まえ、600字程度で述べなさい。

（この部分は、著作権の都合により公開できません）

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

出典：エリカ・チェノウェス著（小林綾子訳）『市民的抵抗—非暴力が社会を変える』
（白水社、2023年）311-315頁より抜粋。

なお、出題のため、縦書きを横書きにするなど、修正を加えています。